

様式第2号

道路占用許可申請書
(給水管布設専用)

提出日は、必ず記載すること。

平成 23 年 2 月 10 日

軽井沢町長 (町長名) 殿

申請者住所

軽井沢町大字長倉2381-1

氏名

※施主

浅間 太郎

印

TEL

0267-45-8582

下記のとおり占用したいので、許可してください。

正副2部提出のうち、1部は必ず押印をした原本を提出すること(副本はコピーでも構いません)

記

- 1 道路占用の場所 路線番号 **I-26** 路線名 **鶴溜線**
軽井沢町 **大字長倉** 字 **蓮田** **2381-1** 番地先
路線番号、路線名が不明な場合はご確認ください。
- 2 道路占用の目的 給水管布設
- 3 道路占用の期間 工作物存続期間
- 4 工作物施設構造 **HIVPφ 20 L=1.2m**
管の種類、占用部分の長さを記載する(掘削の長さではない)
- 5 工事施工の方法 請負 施工者名 **(株)軽井沢町水道 0267-45-8111 担当:佐藤**
- 6 工事の期間 着工 (23 年 3 月 10 日) 竣工 (23 年 3 月 15 日)
- 7 道路復旧の方法 **アスファルト舗装復旧(本復旧は3ヶ月後に実施)**

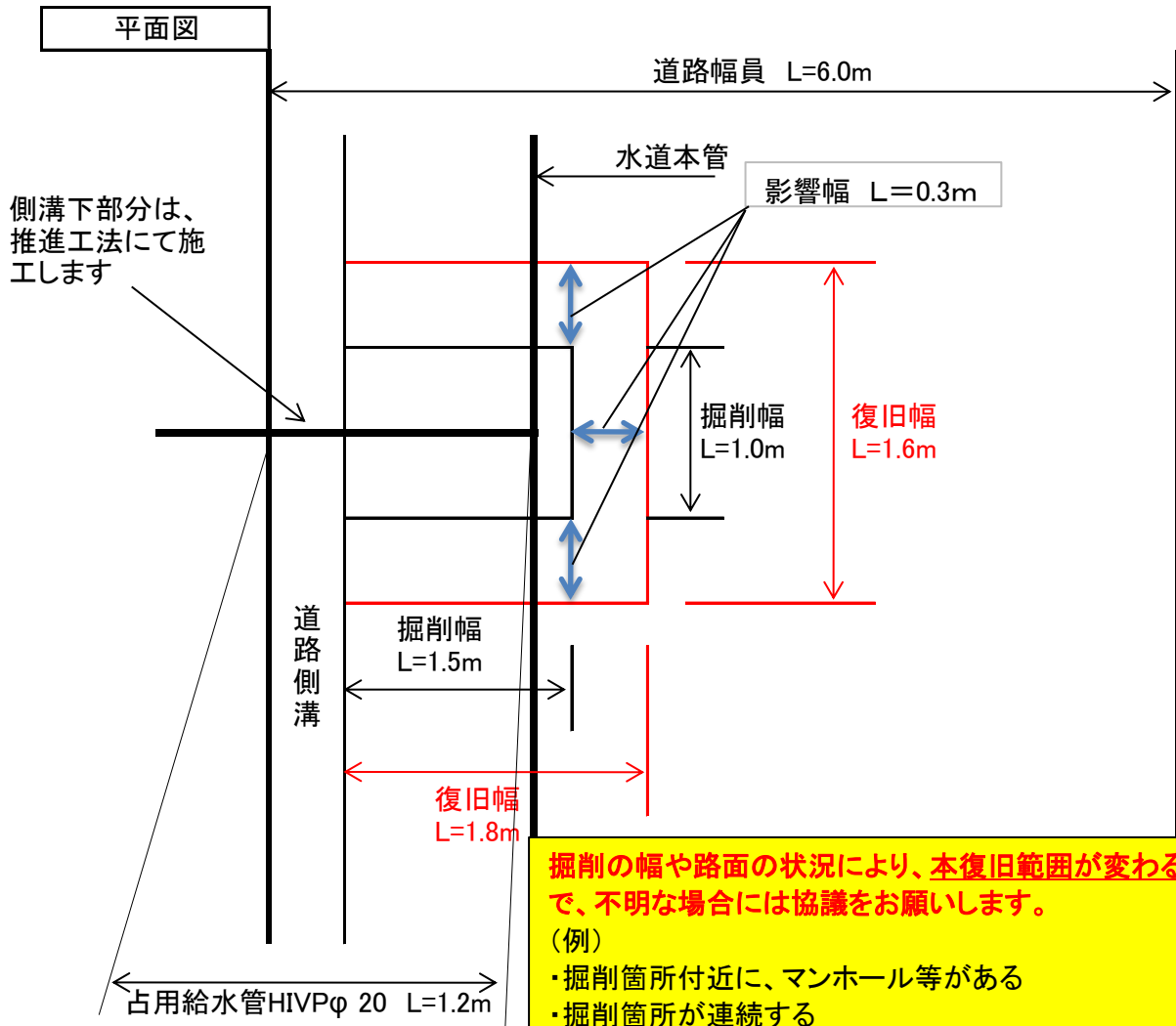
※処理欄

本復旧は、原則3ヶ月以上の転圧期間を開けて行うこと。
ただし、道路の状況によって変わる可能性があるため、不明な場合には協議して下さい。

							軽 第	号
							年	月 日
課長	課長補佐	課長補佐	係長	係	担当者	上下水道課長	係	

※添付書類 位置図、平面図、断面図、工程表、路面復旧図、公図、写真

※提出部数は2部とすること。



掘削の幅や路面の状況により、本復旧範囲が変わるので、不明な場合には協議をお願いします。

(例)

- ・掘削箇所付近に、マンホール等がある
- ・掘削箇所が連続する
- ・縦断の際、影響幅で復旧を行うと道路端までに隙間ができる
- ・路面の痛みが少ない道路、交通量の多い幹線

